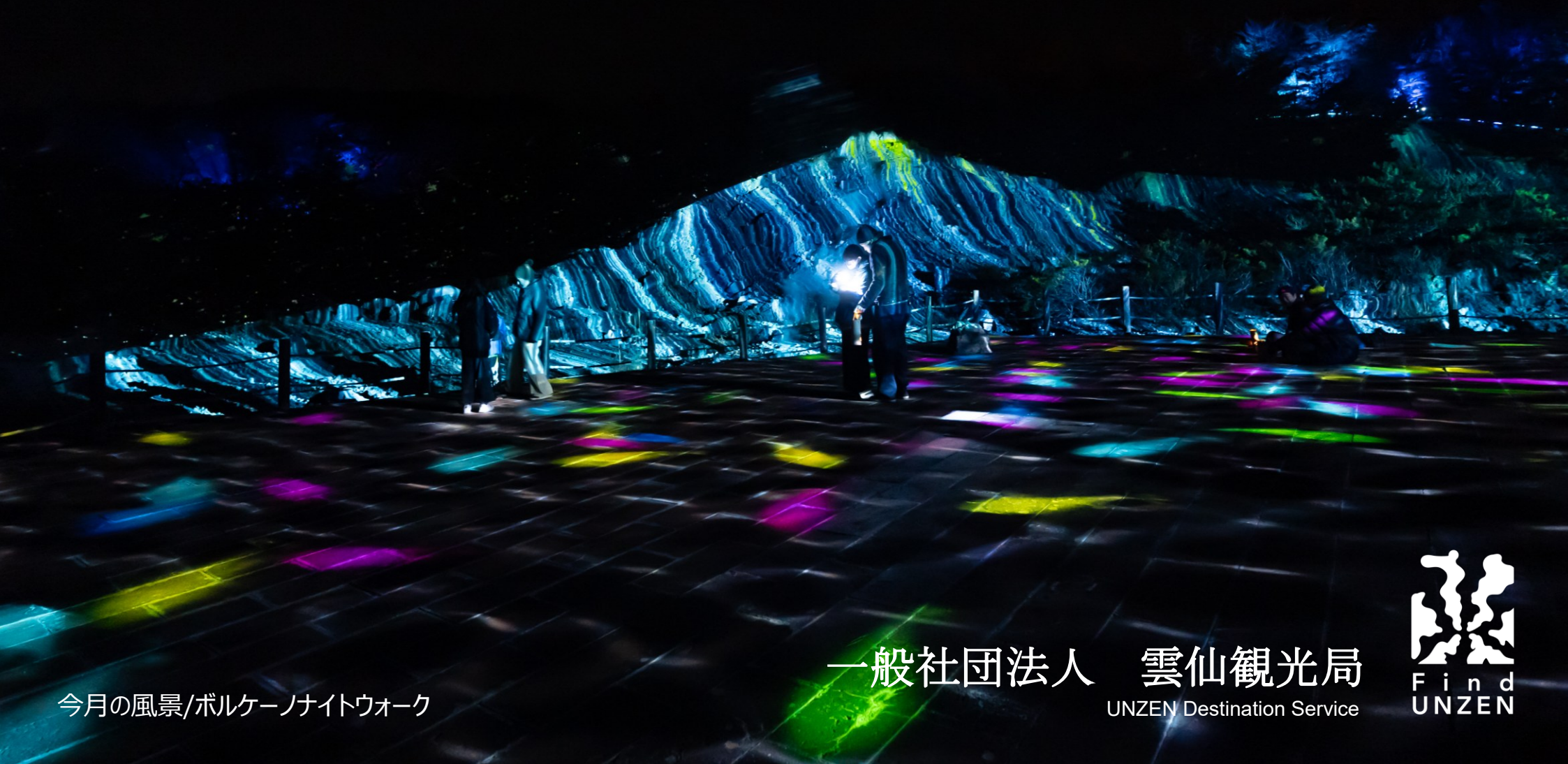


雲仙市観光マーケティングレポート 2026年4月

UNZEN City Tourism Marketing Report

2026

April



今月の風景/ボルケーノナイトウォーク

一般社団法人 雲仙観光局

UNZEN Destination Service



INDEX

今月のサマリー

年間訪問者数推移

今月の日別訪問者推移

今月のブロック別訪問者割合

今月の訪問者属性

今月の発地×年代比率

他都市比較

今月の特集 特集：R7年度 来訪市場レポートまとめ

都道府県別ランキングに見る変化

来訪増を、売上につなげる年へ。-R8年度 地域事業者・DMO施策について-

雲仙観光局活動報告

【3月実績】174,146人で前年比108%。春休み土曜需要が3シーズン連続で最高水準に。

- 訪問者数は174,146人と前年を+13,343人上回り、前年比108%で着地。平日は106%と堅調、土曜日は123%と特に大きく伸び、春休みシーズンへの期待感と気候改善が重なった形となった。
- 3月後半にかけて需要が加速する「後半集中型」の動きが鮮明で、家族連れ・ファミリー層が増えた月となった。年代別では40代が22%と最多。九州外からの来訪比率も前月比で高まり、春休み市場の広がりが数字に表れた。

【R7年度まとめ】年間190万人台に回復。"どこから来たか"の変化が今年の特徴。

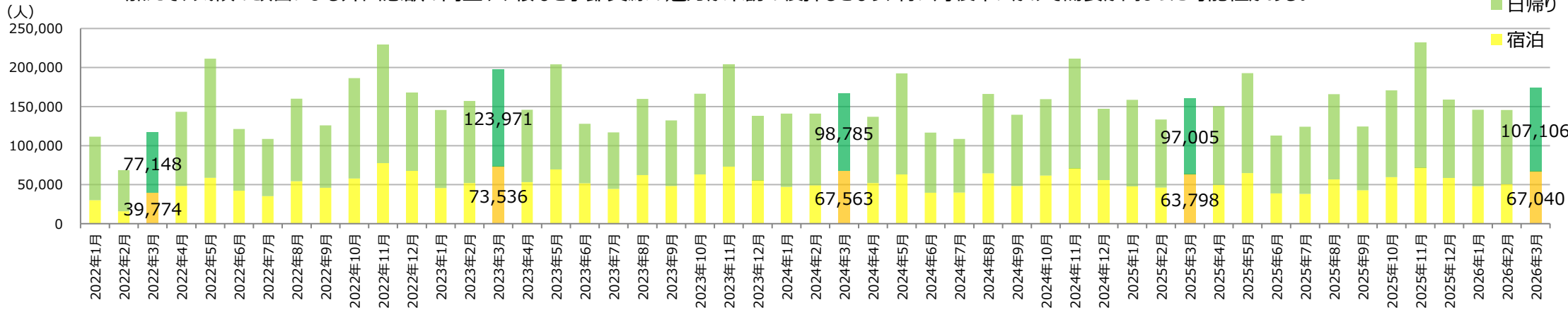
- R7年度の年間訪問者数は1,898,046人（前年比104.6%）と4年ぶりに190万人台に迫る水準へ回復。主力の長崎県・福岡県・熊本県が堅調だった一方、宮崎県、神奈川県、京都府など、これまで動きが薄かった市場での伸びが目立ち、雲仙の来訪圏が着実に広がった1年となった。
- ただし宿泊者数は前年比▲1.7%、土産費は3年連続マイナスと、「人は来ても消費に結びつかない」構造的課題は残る。R8年度は"来訪増を売上に転換する"具体行動の年と位置づける。

【今月の特集】3年のデータが語る「旅マエの期待」と「旅ナカの現実」の答え合わせ

- R7年度のアンケートを過去2年と比較すると、来訪きっかけ全15項目中13項目で構成比が維持・拡大。特に「温泉」(+3.0pt)「ホテル・旅館」(+4.2pt)「自然・眺望」(+4.4pt)「食」(+3.9pt)の4本柱が全面強化された。注目は「まち歩きが楽しそう」が+3.0ptと大幅増—温泉街の飲食店充実が旅マエの動機として定着してきた証左。
- 消費単価はR4年度比+27.5%の38,900円台に。「交通費」と「飲食費」が牽引する一方、「土産費」は唯一のマイナス。"モノ消費からコト消費へ"の構造転換が数字に表れており、体験との連動型販売設計が次の課題となる。

年間訪問客数推移（2022年からの推移）

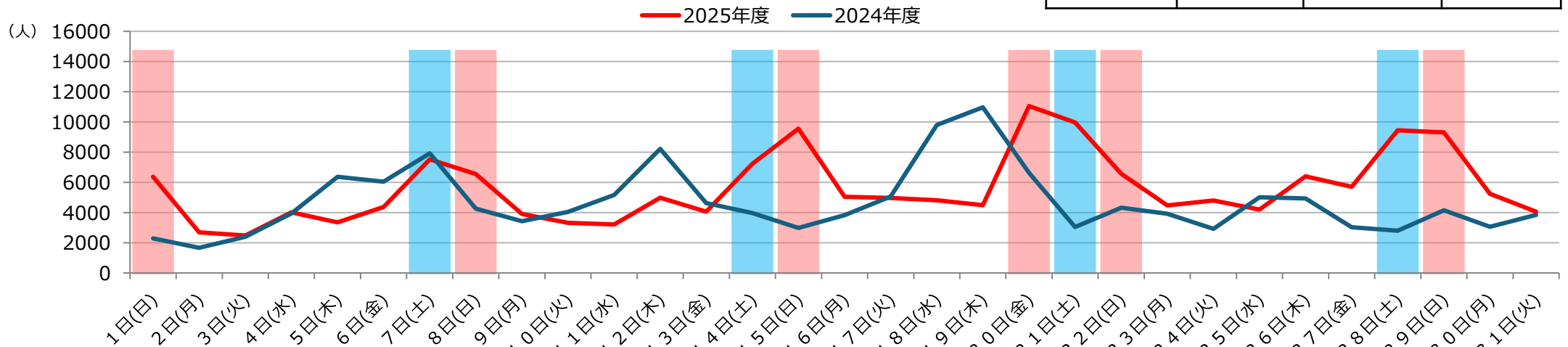
- ・訪問者数は約17万4千人と前年より上回った（2025年3月訪問者：160,803）。
- ・増加の要因としては、春休みシーズンの旅行需要の回復・拡大が挙げられる。家族連れや学生の動きが活発化し、観光地への来訪が増加したと考えられる。加えて、気候の改善による外出意欲の向上や、桜など季節資源の魅力が来訪の後押しとなり、特に月後半にかけて需要が高まった可能性がある。



3月の日別訪問客数推移

3月の雲仙市の来訪者数は、中旬以降から増加傾向が見られ、特に週末を中心に大きく伸びていることが特徴である。前半は比較的落ち着いた推移だが、春休みシーズンや気候の改善に伴い、後半にかけて家族連れや学生の旅行需要が高まったと考えられる。

3月	平日	土曜	日・祝
今月平均	4,313人/日	8,539人/日	8,235人/日
前月比	114% ↑	118% ↑	102% ↑
前年同月比	106% ↑	123% ↑	111% ↑



※延べ宿泊滞在数（例1名が2泊3日の場合は3名とカウント）

資料）おでかけウォッチャー、入湯税実績より推計

はじめての雲仙さがしを行いました

4月7日(火)、雲仙お山の情報館別館を拠点に、雲仙プラン100地域づくり委員会と雲仙観光局による共催で、2026年度の新人研修「はじめての雲仙さがし」を開催しました。宿泊施設や飲食店など、雲仙温泉街で働く新入社員やガイド志望者など39名が参加し、地獄めぐりや座学、温泉街でのフィールドワークを通じて、雲仙の魅力をまるごと体感する一日となりました。

午前は雲仙地獄を散策。ガイドによる丁寧な案内で、看板には載っていない歴史や自然情報を踏まえた季節の楽しみ方を学びました。その後の座学では、雲仙の基礎知識や観光資源としての魅力を改めて整理。「冊子とパワーポイントを使ってわかりやすく説明していただいた」「雲仙の温泉が普段のお湯にも役立っていることを初めて知った」など、新たな発見を喜ぶ声が多く聞かれました。午後は、班に分かれて温泉街を実際に歩きながら「はじめての雲仙コース」を班ごとに考案・発表。参加者からは「お客様視点でおすすめの仕方を考えられた」「地元に住んでいるのに知らないことだらけだった」などの声が上がりました。

研修後のアンケートでは、満足度が「とても満足」「満足」を合わせて100%の結果になりました。「もっと勉強してお客様に雲仙の良さを伝えたい」「雲仙で働く人たちの横のつながりの大切さを感じた」という前向きなコメントも多く寄せられました。来年度もアンケートの声を活かしながら、より充実した研修を目指してまいります。



IP全体計画出張講座について

雲仙観光局では、会員の皆様の現場へ直接お伺いする「IP（インタープリテーション）全体計画・出張講座」を実施しております。「IP全体計画」は、雲仙の自然や歴史の魅力を体系的にまとめた“地域の共通の教科書”です。本講座では、観光局スタッフが出向き、従業員の皆様へ、単なるインタープリテーション全体計画の説明にとどまらず、「対話」を通じて、自社ならではの活用法を一緒に見つけることを目指しています。

先日、旅館オーナーのもとへ観光局スタッフが訪問しました。意見交換の中からは、対話を通じてワクワクするアイデアが次々と生まれ、旅館経営のみならず、地域づくりにどのように役立てられるか議論することができました。また、ある宿泊施設では、新入社員の基礎知識講座を実施し、雲仙の基礎知識を学ぶとともに、これからの接客にどのように活かせばいいのかが一緒に考えました。IPの活用は「地域の人たち自身で見出す形」が理想です。私たち観光局スタッフは、そのアイデアを引き出すための「壁打ち相手」として皆様の現場へ出向きます。

まとまった時間が取れなくても、気軽な意見交換から大歓迎です。自社の強みと地域の物語を掛け合わせ、新しい価値を一緒に創り出しましょう。ぜひ雲仙観光局までお声がけください。



メットライフ生命ミヤマキリシマ環境保全ボランティア

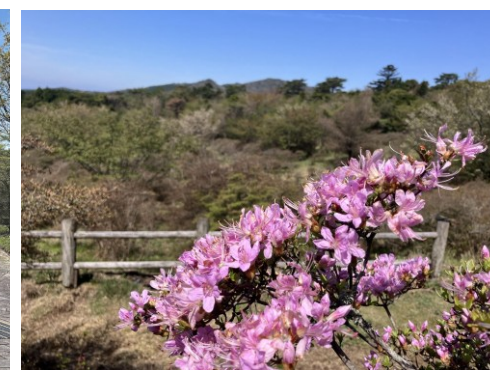
4月11日(土)、小浜町雲仙の宝原つつじ公園にて「メットライフ生命ミヤマキリシマ環境保全ボランティア」を開催し、ミヤマキリシマの下草刈りを行いました。長崎県の花であり、国の天然記念物にも指定されている雲仙のミヤマキリシマは、江戸時代には250ヘクタールもの生息地があったそうですが、現在3ヘクタールほどにまで減少しています。

「この景色を未来につなぎたい」との思いに共感くださったメットライフ生命様による環境保全ボランティア活動は、今回で7回目の開催となります。今回は57名の方が参加くださり、チームに分かれてススキやカズラなどの下草を取り除きました。終了後は、地元の食材で作られたお弁当を食べ、それぞれ日帰りの温泉を楽しんだり、ガイドと一緒に雲仙地獄の散策をするなどして、雲仙温泉街を十分に味わう時間となりました。

光がしっかり届くようになったミヤマキリシマが、これから元気に育っていくのが楽しみです。ぜひ満開の時期にもう一度足を運んでいただければと思います。これからも、多くの方と共に、雲仙の魅力を守って伝える取り組みを行っていきます。



↑ 快晴の中、作業の後の集合写真



↑ 一足先に花を咲かせている株もありました

詳細記事は、雲仙ポータルをご覧ください →

全買集合 雲仙ポータル



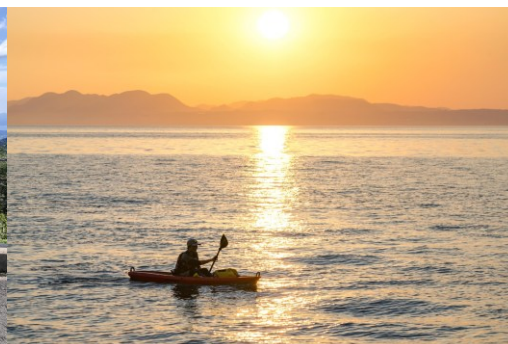
雲仙観光局では、企業様のCSR活動を自然保全プログラムとして受け入れています。活動後の市内周遊なども取り入れた充実の内容です。ぜひお気軽にお問い合わせください。

GWに向けて！体験商品好評販売中

外に出るのが気持ちの良い季節になりました！雲仙観光局では、各種体験商品を充実させています。この機会にぜひ、お客様にご紹介ください。詳しくは、「雲仙 体験」で検索！ <https://www.unzen.org/theme/activity>



新緑の風を全身に浴びて走ろう【E-bike】



橘湾に漕ぎ出して夕陽を堪能する【サンセットシーカヤック】



白雲の池キャンプ場では、焚火やパックラフト、木登りなどを思い切り楽しめます。



てっぺんで深呼吸！雲仙普賢岳をはじめとした登山もおすすめです。

今年度は、雲仙市のフェロジ-カレンダーを作成します!

令和8年度の地域営業部は...

地域のみなさんと共に、**インタープリテーション全体計画の活用をします**

具体的には...

インタープリテーション全体計画って?

地域ならではの欠かせない物語を明確にし、整理した「地域の教科書」のようなもの。単なる情報伝達ではなく、地域を訪れる人に何をどう共有するかまで考えたコミュニケーション戦略です。

雲仙エリアでは、冊子の形でまとめています

あやふやだった情報が



整理されて、使いやす!



今まで雲仙観光局は...

雲仙市内でエリアごとに全部で4つのIP全体計画を作ってきました。定期的に更新していきます!

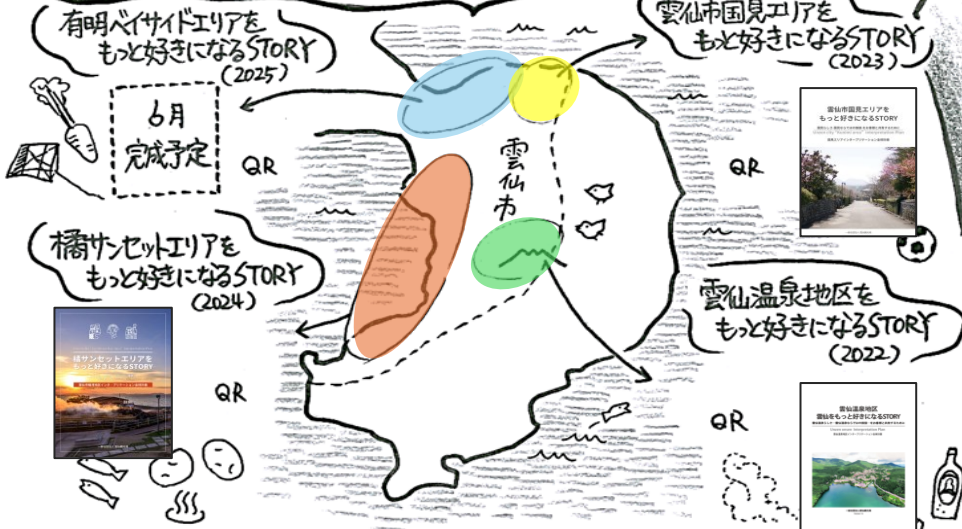
地域の人と集まって、こんな感じで作りました!

有明バイサイドエリアを
もっと好きになるSTORY
(2025)

雲仙市国見エリアを
もっと好きになるSTORY
(2023)

橋ササヅキエリアを
もっと好きになるSTORY
(2024)

雲仙温泉地区を
もっと好きになるSTORY
(2022)



これらの全体計画を活用して...

フェロジ-カレンダーとは?

その土地の「自然の移り変わり」と「人の生活」を1年分まとめた暦のことです。一目で季節の出来事が見えるので、地域の魅力を再発見したり、教育分野や観光振興にも役立ちます。



普通カレンダーはこんな感じですが

フェロジ-カレンダーはいろんな形、方法があるらしいです!

雲仙観光局では、「地域の皆が使いたくなるフェロジ-カレンダー」を目指して、1年間、市内各地で集まりを催します! どなたも大歓迎です。ぜひご参加下さい。

初回 6月中旬予定

続報をお待ち下さい



そして、企画づくりワークショップもを行います!

イベントをしたいけどどこから始めたら良いのから

地域の良さを何かで残したいな...でもどがんしたらよか?

おしゃべりや飲み会で色々話すけど形にならないな...

上記のようなお悩みをお持ちの方、ぜひご参加下さい。「あなたのお持ちの企画をばっちり形にする」集まりを始めます。できれば2人以上のチームでご参加いただけると、より楽しいですよ!

初回: 7月上旬, 第2回: 10月予定

詳しくは、地域営業部まで! 0957-73-3639 (塚原・荒木) 「雲仙ポータル」で今までの活動もチェック

